

平成21年度 事務事業評価シート（平成20年度実績分）

事務事業名		竹島公園整備事業費		部課コード	1712	予算事業科目	010805070283	事	単	区分	継続
所管部署	担当部局	都市整備部		部長名(2次評価者)	橋詰 辰男		個別事務	全部	010805070283	-	1
	担当部署	みどり課		所属長名(1次評価者)	高橋 ちさ			-	-	-	-
	電話番号	088-823-9469		E-mail	kc-171200@city.kochi.lg.jp			-	-	-	-

1 事業の位置付け

予算科目(平成20年度)		高知市総合計画・実施計画施策体系での位置付け										
会計	01 一般会計	目標	03 環境と共生する安全で快適な都市								政策基本方針	海・山・川の自然に恵まれた、まちに花とみどりがあるふれる、海と森が映える水とみどりのまちづくりを推進します。
款	08 土木費	政策	04 海と森が映える水とみどりのまちづくり									
項	05 都市計画費	施策	04 都市緑化の推進									
目	07 公園費	区分	01 公園整備									

2 事業の根拠

法律・政令・省令	都市公園法, 同法施行令, 同法施行規則		法定受託事務
県条例・規則・要綱等			
市条例・規則・要綱等	高知市都市公園条例, 同条例施行規則		
その他(計画, 覚書等)	高知市緑の基本計画		

3 事業の目的・内容等

対象	誰(何)を対象に	すべての高知市民		
意図	どのような状態にしていくのか	公園を新たに整備することにより, 市民の憩いの場を提供するとともに災害時の一時避難場所とする。		
手段	事業実施体制等	計画区域内の土地を高知市が取得した後, 公園整備工事を実施する。	事業開始年度	平成15年度
			事業終了年度	平成29年度
活動内容	どのような事業活動を行うのか	<ul style="list-style-type: none"> <li>●前年度要望の事業について国庫補助金交付申請</li> <li>●当該年度に取得を予定している公園用地の取得交渉及び支障となる建物の移転交渉</li> <li>●交渉成立後, 契約の締結→所有権移転登記→支払い</li> <li>●次年度取得予定地の建物調査</li> <li>●国庫補助金請求</li> </ul>		
成果指標	事業目的の成果を測る指標		指標設定の考え方	
	A	市民1人あたり公園面積	住民一人当たりの都市公園の敷地面積の標準10㎡以上(施行令第1条)を目指して整備をすすめる	
	B			
	C			

4 事業の実績等

			18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(計画)	備考欄	
成果指標	A	市民1人あたり公園面積	目標 10㎡	10㎡	10㎡	10㎡	高知市内全ての都市公園の1人当たり公園面積 H18→H19の増は春野合併による	
			実績 6.05㎡	7.48㎡	7.71㎡			
	B		目標					
			実績					
C		目標						
		実績						
投入コスト	① 事業費	決算額 (千円)	273,000	278,513	161,748	114,000	21年度は当初予算額	
		財源内訳	国費 (千円)	91,000	90,570	53,916		
			県費 (千円)	0	0	0		
			市債 (千円)	182,000	179,200	97,048		
			その他 (千円)	0	0	0		
			一般財源 (千円)	0	8,743	10,784		
	翌年度への繰越額 (千円)	0	1,290	54,252				
	② 概算人件費等	人件費等 (千円)	0	0	0	0	人件費=①事業費に含む	
		正規職員 (千円)	0	0	0	0		
			0	0	0	0		
			0	0	0	0		
		人役数 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00		
			0.00	0.00	0.00	0.00		
総コスト= ① + ② (千円)		273,000	278,513	161,748				
市民1人当たりコスト (円)		834	815	475		総コスト/年度末人口		
年度末住民基本台帳人数 (人)		327,310	341,544	340,695				

5 成果指標で表せない事業成果・市民満足度・その他課題点等

市民の「子供の遊び場や公園の状況」に対する満足度は、平成20年度高知市民意識調査の〈住宅の周りの住環境の満足度〉によると、満足度の高い順に ①日当たり、風通しなどの環境 ②まちの景観 ③住宅周辺の道路環境 ④緑、水辺などの自然環境 について、最下位となっている。

6 1次評価（所属長評価）

評価日（平成 21 年 9 月 8 日）

評価項目		評価基準	1次	平均点数	評価内容の説明
事業実施の必要性	① [施策体系等での位置付け] 事業の実施が市の総合計画・実施計画・市長マニフェスト等の目標達成に結びつくか、又は、事業の根拠等に結びつくか	A (5) 結びつく	A	5.0	当該公園は、地域防災計画にも防災公園として位置づけている。 公園区域の拡大は、一時避難地としての機能、レクレーションの場としての機能を高めるとともに、市民の満足度を高めるための必要事業である。
		B (3) 一部結びつく			
		C (1) あまり結びつかない			
		D (0) 結びつかない			
② [市民ニーズの傾向] 事業の実施に対する市民のニーズ（需要量）の傾向はどうか	A (5) 非常に多い、急増している	A			
	B (3) 横ばいである				
	C (1) 少ない、減少している				
	D (0) ほとんどない				
事業内容の有効性	③ [成果の達成状況] 事業の成果指標の達成状況は順調か	A (5) 十分に達成している	A	5.0	公園面積は、全国平均9.4㎡/人に届いていないが確実に増加している（高知市20年度公園面積7.7㎡/人）
		B (3) 概ね達成している			
		C (1) あまり順調ではない			
		D (0) 十分な成果を望めない			
④ [事業の手法・活動内容] 事業成果の向上のための手法・活動内容の妥当性	A (5) 妥当である	A			
	B (3) 概ね妥当である				
	C (1) 検討の余地がある				
	D (0) 見直しが必要である				
事業実施の効率性	⑤ [アウトソーシングの可能性] 事業の実施にかかる民間活力利用の可能性	A (5) 実施済・できない	A	5.0	
		B (3) 行政主体が望ましい			
		C (1) 検討の余地はある			
		D (0) 十分可能である			
⑥ [事業統合・連携・コスト削減] 類似事業との統合・連携やコスト削減の可能性	A (5) 現状が望ましい・できない	A			
	B (3) 概ね効率的にできている				
	C (1) 検討の余地がある				
	D (0) 十分可能である				
事業実施の公平性	⑦ [受益者の偏り] 事業の受益者が特定の個人(団体)等に偏りがなく公平性が保たれているか	A (5) 極めて公平性が高い	A	5.0	幼児から高齢者まで誰もが利用している
		B (3) 概ね保たれている			
		C (1) 偏っている			
		D (0) 公平性を欠いている			
⑧ [受益者負担の適正化] 事業実施の財源として、受益者負担割合（一般財源負担割合）は妥当か。補助金等交付事業の場合、対象経費は妥当か。	A (5) 適正な負担割合である	A			
	B (3) 概ね適正な負担割合である				
	C (1) 検討の余地がある				
	D (0) 検討すべきである				
総合点	20.0	総合評価	○ A 事業継続 (総合点が16点以上で、各項目の平均点数がいずれも2点を超える場合)		
			B 経費削減に努め事業継続 (総合点が12点以上16点未満で、各項目の平均点数がいずれも2点を超える場合)		
			C 事業縮小・再構築の検討 (総合点が4点以上12点未満 又は 各項目の平均点数のいずれかで2点以下がある場合)		
			D 事業廃止・凍結の検討 (総合点が4点未満 又は 各項目の平均点数のいずれかで1点以下がある場合)		

7 2次評価（部局長評価）

評価日（平成 21 年 9 月 11 日）

総合評価	評価理由・今後の方向性等
○ A 事業継続	地域防災計画の防災公園と位置づけており、公園区域の拡大は、一時避難地としての機能を高めるためにも事業を継続して取り組む必要がある。
B 経費削減に努め事業継続	
C 事業縮小・再構築の検討	
D 事業廃止・凍結の検討	

8 特記事項